

令和5年度



学校要覧

校訓

友あり

声あり

意気あり



大野東中学校校歌

作詞 石本美由起
作曲 芥川也寸志

空の青さが 希望なら

海はこころの 澄んだいろ

友あり 大野東中

わが学び舎の 名をかざし

ここに集いて 向学の

長い道のり のぼるのさ

鍛え励まし 校庭に

四季の思い出 残そうよ

声あり 大野東中

わが学び舎の 名を誇り

使命輝く 校章に

人の努力を 誓うのさ

歴史はるかな 宮島の

抒情ただよう 大野瀬戸

意気あり 大野東中

わが学び舎の 名を称え

やればできると 手を握り

ともに未来を 目指すのさ

廿日市市立大野東中学校

〒739-0488 広島県廿日市市大野414番地
TEL(0829)56-2177 FAX(0829)56-4653
Mail onohigashi-j-soshiki@hatsukaichi-edu.jp
URL <http://www.hatsukaichi-edu.jp/onohigashi-j/>

学校経営計画

広島版「学びの変革」アクションプラン(本県教育の基本理念とめざす姿)
 ≪基本理念≫ 広島で学んで良かったと思える 広島で学んでみたいと思われる 日本一の教育県の実現
 ≪目指す姿≫ 一人一人が、生涯にわたって主体的に学び続け、多様な人々と協働して新たな価値を創造する人づくりの実現
 ◇「広島県の15歳の生徒に身に付けておいてもらいたい力」として
 「自己を認識し 自分の人生を選択し 表現することができる力」の育成をめざす

廿日市市教育振興基本計画
 ≪基本理念≫ 「ふるさと廿日市」に愛着と誇りをもち、未来を担う人づくり
 ◇「社会が変化しても、直面する課題の克服に向けた幅広い知識と柔軟な思考力を有し、自立した一人の人間として、他者と協働しながら、力強く社会を生き抜いていく力」の育成をめざす。

【校訓】

「友あり 声あり 意気あり」

【ミッション】

地域の資産となる人材の育成

【ビジョン】

「学んでよかった」「学ばせてよかった」「あってよかった」「働いてよかった」と思える学校

【学校教育目標】 「夢と志をもち、地域に貢献できる生徒の育成」

めざす生徒像

- 自己を認識し、自分の人生を選択し、表現することのできる生徒
 - ・ 自他を認め合う生徒 ≪自己有用感≫
 - ・ 夢や目標に向かって努力する生徒 ≪自己指導能力≫
 - ・ 共に学び合う生徒 ≪表現する力≫

めざす教職員像

- ・ 社会の中で範を示すことができる教職員
- ・ 組織で協働し、学校運営に参画する教職員
- ・ 専門性を研鑽し、意欲的に仕事を行う教職員
- ・ 傾聴姿勢で生徒に寄り添い、鍛える教職員

本校で身につける資質・能力

自他を認め合う

自己有用感

積極的な生徒指導や全員参加の授業を通して、生徒のモチベーションアップを図るとともに、生徒が相互に認め合う集団づくりを行うことにより、生徒の自己有用感を育成する。

夢や目標に向かって努力する

自己指導能力

生徒が自ら考え選択・決定し、実践する場を設定することを通して、自分自身と向き合い、夢や目標に向かって努力する自己指導能力を育成する。

共に学び合う

表現する力

授業改善を図り、主体的・対話的で深い学びの実践を通して、伝える先を意識した学習により、生徒の表現する力を育成する。

【研究主題】

「生徒が活躍する教育活動の創造」
 ～「ファシリテート」で生徒の主体性を引き出す～

授業づくり

①課題発見・課題解決型の単元の充実

- 教材との出合わせ方の工夫
- 生徒の課題意識につながる「めあて」「まとめ・振り返り」の工夫



②思考力・判断力・表現力を高める授業の創造

- 発問・切り返しの工夫(本質的な問い)
- 必然性のある話し合い活動の設定
- 表現する活動の充実
- ICTの効果的な活用

③学習に向かう姿勢の定着

- 「授業始め・終わりのあいさつ」「聴き方」「話し合い方」の指導、質の向上

集団づくり

- ① 認め合う学級集団づくり
- ② 異学年集団づくり
- ③ 生徒主体の活動づくり

基礎学力の定着

- ① 学力調査の分析
- ② ICTを活用した学習の充実
- ③ 学習の習慣化

令和5年度 大野東中学校研究構想図

学校教育目標

夢と志を持ち、地域に貢献できる生徒の育成

めざす生徒像

自己を認識し、自分の人生を選択し、表現することができる生徒

研究主題

「生徒が活躍する教育活動の創造」
～「ファシリテート」で生徒の主体性を引き出す～

研究仮説

教員が「ファシリテート」を意識し、生徒が主体的・意欲的にかかわり合う授業づくりを行えば、生徒の自己有用感を高めることができるであろう。

研究内容

授業づくり

- ①課題発見・課題解決型の単元の充実
 - 教材との合わせ方の工夫
 - 生徒の課題意識につながる「めあて」「まとめ・振り返り」の工夫
- ②思考力・判断力・表現力を高める授業の創造
 - 発問・切り返しの工夫（本質的な問い）
 - 必然性のある話し合い活動の設定
 - 表現する活動の充実
 - ICTの効果的な活用
- ③学習に向かう姿勢の定着
 - 「授業始め・終わりのあいさつ」「聴き方」「話し合い方」の指導、質の向上

集団づくり

- ①認め合う学級集団づくり
 - 学習環境づくりの工夫 ○SHRの充実
- ②異学年集団づくり
 - 縦割り清掃 ○行事等での縦割り活動
- ③生徒主体の活動づくり
 - 体育祭、文化祭等の活用 ○小中連携

基礎学力の定着

- ①学力調査の分析
 - 全国学力・学習状況調査等
- ②ICTを活用した学習の充実
 - 自己表現 家庭学習の環境の育成
- ③学習の習慣化
 - 学習の計画や振り返り

総合的な学習の時間

教科

特別活動

研修計画

4月5日	校内研修会	サービス研修①	8月24日	校内研修会	SC研修①・SSW研修
4月6日	校内研修会	生徒理解研修	8月29日	校内研修会	サービス研修③
4月25日	校内研修会	生徒理解研修（アレルギー）	9月8日	小中合同研修会	授業研究（小）
6月14日	校内研修会	授業改善研修（ファシリテート）	10月17日	校内研修会	サービス研修④
6月22日	校内研修会	授業改善研修（評価）	11月17日	校内研修会	業務改善
6月26日	校内研修会	業務改善研修	11月24日	校内研修会	授業改善
7月20日	校内研修会	サービス研修②・授業改善研修	11月30日	校内研修会	SC研修②
7月21日	校内研修会	生徒理解研修（アセス）	12月23日	校内研修会	サービス研修⑤
8月23日	小中合同研修会		3月16日	校内研修会	サービス研修⑥
	SC研修・SSW研修・授業改善研修		3月24日		今年度のまとめと来年度に向けて

※この他に、2年目研修、中堅研修に係る研修

教職員名簿

職名	名前	学年・学級	教科	分掌	部活動	主任等	職名	名前	教科
校長	谷川 清二						非常勤講師	重政 洋子	教育上特配
教頭	石川 賢一						非常勤講師	松岡 洋介	社会
総務事務長	坂本 清						非常勤講師	政木 恵美子	理科
教諭	中本 賢一	1年副担任	美術	教務	美術部	教務主任・校務支援システム担当	非常勤講師	松下 知奈	保健体育
教諭	大武 稔		数学	生徒指導	野球部	生徒指導主事	非常勤講師	田丸 茂	技術
教諭	中次 伸彦	1年1組担任	保健体育	生徒指導	陸上部	1学年主任・体力づくり推進リーダー	非常勤講師	林 里栄子	家庭
教諭	大島 美咲子	1年2組担任	国語	生徒指導	卓球部	研究主任・「学びの変革」推進担当	非常勤講師	小西 智子	日本語指導
教諭	佐々木 誠	1年3組担任	技術	進路指導	テニス部		スクール・カウンセラー	小林 丈己	
教諭	重村 裕美子	1年副担任	英語	健康安全	茶華道部		スクールソーシャルワーカー	阿部 友紀	
教諭	石角 剛	1年副担任	数学	教務			子どもつながり支援員	來山 英明	
教諭	舩迫 貴文	いきいき学級担任	数学	教務	サッカー部		子どもつながり支援員	高橋 京子	
教諭	砂子 雅子	2年副担任	英語	教務	茶華道部	2学年主任・道徳教育推進教師	子どもつながり支援員	矢山 香菜子	
教諭	竹田 純子	2年1組担任	保健体育	健康安全	陸上部		読書活動推進員	広兼 啓子	
教諭	石井 芳直	2年2組担任	数学	進路指導	バスケット男子		ALT	Charles MAYNARD	
教諭	山近 さやか	2年3組担任	国語	教務	バスケット女子	司書教諭	スクール・サポート・スタッフ	中原 りつ子	
教諭	藤沢 賢汰	2年4組担任	社会	生徒指導	サッカー部		用務	辻 秀策	
教諭	山本 浩弥	2年副担任	理科	生徒指導	卓球部		用務	大田 英樹	
教諭	森脇 貴	3年副担任	社会	生徒指導	バスケット男女	3学年主任	学校医	永田 健二	
教諭	益田 ゆう	3年1組担任	音楽	健康安全	吹奏楽部	特別支援教育コーディネーター	学校歯科医	栗栖 文夫	
教諭	原 浩子	3年2組担任	数学	教務	剣道部		学校薬剤師	森川 みか	
教諭	竹當 美香	3年3組担任	国語	教務	吹奏楽部	ICT活用教育推進リーダー			
教諭	工藤 博子	3年4組担任	英語	教務	バレー部				
教諭	大崎 宏紀	3年副担任	理科	進路指導	バレー部	進路指導主事			
教諭	灰谷 奈穂		数学			大学院派遣			
教諭	大江 麻衣		保健体育			育児休業			
教諭	藤井 典子		英語			在外教育施設派遣			
看護教諭	角谷 美恵子			健康安全	野球部	保健主事			
事務主幹	箕浦 智美								

学級編成・担当

(令和5年5月1日現在)

学年	生徒数		担当	
	学級	計	担任	副担任
1学年	1組	36	中次	中本 重村 石角
	2組	36	大島	
	3組	35	佐々木	
	計	107		
2学年	1組	33	竹田	砂子 山本 松下
	2組	34	石井	
	3組	33	山近	
	4組	34	藤沢	
	計	134		
3学年	1組	31	益田	森脇 大崎
	2組	32	原	
	3組	32	竹當	
	4組	31	工藤	
	計	126		
特別支援学級(自閉・情緒)		2	舩迫	重村
生徒数合計		369		

生徒数(推移)

(令和5年5月1日現在)

年度	合計	年度	合計
昭和61	531	平成17	365
昭和62	575	平成18	344
昭和63	541	平成19	367
平成元	557	平成20	359
平成2	524	平成21	384
平成3	548	平成22	395
平成4	516	平成23	405
平成5	515	平成24	399
平成6	482	平成25	396
平成7	489	平成26	391
平成8	452	平成27	415
平成9	465	平成28	403
平成10	473	平成29	395
平成11	450	平成30	405
平成12	400	令和元	396
平成13	384	令和2	395
平成14	377	令和3	375
平成15	367	令和4	384
平成16	357	令和5	369

沿革

昭和61年	大野町立大野東中学校開校 初代校長 沖井義彦 就任 広島県学校緑化推進校指定	平成17年	広島県道徳教育研究大会 廿日市市立大野東中学校と改名
昭和62年	生徒活動研究発表会(広島教育事務所委嘱)	平成18年	創立20周年記念事業
昭和63年	生徒会旗完成「友あり,声あり,意気あり」	平成19年	七代目校長 福間奏次 就任
平成元	第5種公認グラウンドに認定	平成20年	広島県英語教育の指導体制の充実にかかる 実践研究事業指定(3年間)
平成2年	大野町交通安全教育推進事業研究発表会	平成22年	八代目校長 門戸千幸 就任 太陽光発電システム設置
平成4年	文部省TT研究推進校指定	平成23年	小中合同研修会
平成5年	第30回全国花いっぱいコンクール優良賞	平成25年	音楽室エアコン設置
平成6年	二代目校長 倉田吏伸 就任 エアコン設置工事	平成26年	九代目校長 山本泰昌 就任
平成7年	創立10周年記念事業 記念碑設置	平成27年	創立30周年記念事業
平成8年	三代目校長 古池光顕 就任 文部省指定「中学校教育課程研究発表大会」	平成29年	十代目校長 田浦由紀夫 就任
平成9年	広島県保健体育研究発表大会	令和3年	広島県生徒指導サポート実践校指定
平成10年	広島県教育奨励賞受賞	令和4年	広島県生徒指導サポート実践校指定 特別教室エアコン設置工事 校内照明LED化工事
平成11年	四代目校長 信藤宏茂 就任	令和5年	十一代目校長 谷川清二 就任 広島県生徒指導サポート実践校指定 広島県「英語で教室から世界とつながる」プラットフォーム事業指定
平成14年	五代目校長 押川貞生 就任 フットワーク発足		
平成16年	六代目校長 安田英幸 就任 広島県道徳教育実践研究指定(2年間) 「心に響く教育推進事業」文部科学省(2年間)		